

衆院補正予算案を可決

野党、組み替え案共同提出



金の増額などとともに、PCR検査体制と医療機関支援の強化などを盛り込むなど、従来の枠にとらわれない大胆な財政措置をとるものです。野党は引き続き、これらの施策の実現を求めしていく構えです。

補正予算案は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済対策を盛り込んだもので、総額は25兆6914億円。

同案は、いつたん7日に閣議決定されたものの、一部の減収世帯への30万円支給に批判が集中。安倍内閣はこれを取り下げるなどを行ったことが極めて重要なことだ」と主張し、雇用調整助成金の抜本引き上げなどを求めました。

衆院は29日の本会議で、

り、感染拡大防止と医療崩壊阻止」の上で質的・量的に不十分だとして、同案の

ました。

↓関連4面

2020年度補正予算案を

全会一致で可決しました。

日本共産党と、立憲民主

野党共同の組み替え案

らしと営業を守りぬくため

日本共産党と、国民民主党などの共同

会派は、政府の補正予算案

が「事業や雇用、生活を守

維新などの反対で否決され

人への10万円一律給付を盛り込み、策定し直されました。

日本共産党の藤野保史議員は衆院本会議で賛成討論に立ち、「補正予算に求められているのは、感染爆発

と医療崩壊を絶対に起こさないことだ」と強調し、P

CR検査体制の抜本拡充と

医療機関へ支援を要求。暮

は、新型コロナウイルス感

染症対策として、雇用調整助成金の改善や中小事業者

などに対する持続化給付金の倍増、地方創生臨時交付

提案していた全国すべての